

単元名 **ものの いち**

配当時間 **1 時間**

単元の目標 (1) 上下、左右などの用語を使った物の位置の表し方を理解し、上下、左右などの用語を用いて物の位置を表すことができる。
 (2) 基準となる物を決めて、上下、左右などの用語を用いて、物の位置の表し方を考えることができる。
 (3) 宝探しを通して、物の位置を進んで表そうとする。

標準的な展開例

01040213_001

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 な ど |
|--|--|
| 1 上下、左右などを使って、物の位置を表す。[p.127] ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ ほうこうをあらわすことばをつかって、たからものをさがそう。 ○ 「練習問題」に取り組む。 ○ いろいろな言い方で宝探しをする。 | ・ 方向性を表す言葉を正しく使えるようにさせる。 ・ ペアやグループになり、方向性を表す言葉を正しく使って、宝探しを行わせる。 【評】物の位置を表す活動を通して、「知識・技能」を評価する。 |

【 備 考 】

本単元は、上下、左右などの用語を用いて、物の位置を表すことを学習する。ここでは、児童が楽しめる場面を想起させ、既習の順序数を活用することを重点において単元を構想する。
 本単元については、プログラミング的思考を取り扱うこともできる。